中外製薬グループ
中期環境目標2030および実績

環境保全活動目標／計画および実績

＜対象範囲＞　中外製薬グループ

＜対象期間＞　実績：２０２４年１月１日～１２月３１日

計画：２０２５年１月１日～１２月３１日

＜対象項目＞　気候変動対策

循環型資源利用

生物多様性保全

環境マネジメントシステム

１．気候変動対策 （地球温暖化防止）

	中期環境目標2030 ※基準年 2019年	2024年 目標/計画	2024年 実績	2025年 目標/計画
スコープ１＋２ ＣＯ$_2$排出量 （エネルギー起源）	2025年：４０％削減 2030年：６０～７５％削減 2050年：排出ゼロ	進捗状況のモニタリング， 情報開示	５２.２％削減 CO_2排出量　53,895トン	2025年：４０％削減
スコープ１＋２ エネルギー消費量	2025年：　５％削減 2030年：１５％削減 （延床面積あたり）	進捗状況のモニタリング， 情報開示	１２.３％削減 エネルギー消費量　2,275 TJ 延床面積あたり消費量　6.3 MJ/㎡	2025年：５％削減
スコープ３ ＣＯ$_2$排出量	2030年：３０％削減	進捗状況のモニタリング， 情報開示	１.５％増加 全カテゴリCO_2排出量　981,281トン	進捗状況のモニタリング， 情報開示
サステナブル電力 比率	2030年：１００％削減	2025年1月からサステナブル電力 比率１００％調達できるよう、 2024年末までに調達方法確立	９７.３％	１００％
フロン類使用量	2025年：２５％削減 2030年：全廃 ※基準年 2020年	進捗状況のモニタリング， 情報開示	１６.８％削減 フロン排出量　37,027トン	2025年：２５％削減
営業車両 総燃料使用量	2025年：３５％削減 2030年：７５％削減	進捗状況のモニタリング， 情報開示	４５.７％削減 営業車両総燃料使用量　22,876 GJ	2025年：３５％削減

２．資源循環型利用 （省資源・廃棄物対策）

	中期環境目標2030	2024年 目標/計画	2024年 実績	2025年 目標/計画
	※基準年 2019年			
廃棄物排出量	2025年：　５％削減 2030年：１０％削減 （延床面積あたり）	進捗状況のモニタリング， 情報開示	１１.６％削減 排出量　3,347トン 延べ床面積あたり排出量　9.3 kg/㎡	2025年：５％削減
廃棄物再資源化率	―	新KPIに基づく情報開示 および達成に向けた施策推進	新KPI作成	新KPIに基づく情報開示および 達成に向けた施策推進
プラスチック 廃棄物排出量	2025年：　５％削減 2030年：１０％削減 （延床面積あたり）	進捗状況のモニタリング， 情報開示	１４.３％削減 排出量　549トン 延べ床面積あたり排出量　1.43 kg/㎡	2025年：５％削減
産業廃棄物 最終処分率	―	２％以下	０.１％	２％以下
廃棄物処理委託先の 確認	―	実施率： ３年(2024-2026年)で１００％	実施率： ３年で１００％	実施率： ３年(2024-2026年)で１００％
水消費量（取水量）	2030年：１５％削減 （延床面積あたり）	進捗状況のモニタリング， 情報開示	２１.７％削減 水取水量　1,939トン 延べ床面積あたり取水量　5.4 kg/㎡	進捗状況のモニタリング， 情報開示

３．生物多様性保全 （環境負荷低減）

	中期環境目標2030	2024年 目標/計画	2024年 実績	2025年 目標/計画
	※基準年 2019年			
有害化学物質使用量（ＳＶＨＣ）削減	２０２１年以降、開発候補となる全ての自社品は、商用生産までにＳＶＨＣリスト化合物を使用しない製造プロセスを構築する	ＳＶＨＣ使用に関するガイドラインに基づく運用	ＳＶＨＣ使用に関するガイドラインに基づいた有害化学物質使用量の削減状況をモニタリング	ＳＶＨＣ使用に関するガイドラインに基づく運用
有害廃棄物排出量削減	2025年：　５％削減 2030年：１０％削減 （延床面積あたり）	進捗状況のモニタリング，情報開示	０．４％増加 排出量　985トン 延べ床面積あたり排出量　2.7 kg/㎡	2025年：５％削減
水質汚濁防止	ー	該当する全事業所でWET(Whole Effluent Toxicity)試験実施率１００％	WET試験による排水測定の実施（５事業所/年１回）	該当する全事業所でWET試験実施率１００％
排水中の化学物質（リン、窒素等）量削減	ー	国内法を遵守	国内法を遵守	国内法を遵守
生産拠点の水源保全活動	ー	年１回以上実施	藤枝工場の水源林，浮間事業所の水源林で間伐活動を実施	年１回以上実施
環境影響総合指標導入	ー	ロシュ手法を含む評価方法を調査し、導入を検討	環境影響総合指標の導入を検討	環境影響総合指標によるモニタリング評価

４．環境マネジメントシステム

	中期環境目標2030	2024年 目標/計画	2024年 実績	2025年 目標/計画
環境マネジメントシステムの質的向上	―	ＥＨＳ内部監査を４事業所以上で実施	ＥＨＳ内部監査を５事業所で実施	ＥＨＳ内部監査を４事業所以上で実施
社外評価向上	―	ＣＤＰ：A評価取得	ＣＤＰ 気候変動：Ａ評価取得 水セキュリティ：A⁻評価取得	ＣＤＰ：A評価取得
環境パフォーマンスデータ第三者保証範囲拡大	―	環境パフォーマンスデータの第三者保証範囲の拡大	海外販社の取得データ拡大	環境パフォーマンスデータの第三者保証範囲の拡大

創造で、想像を超える。